

平成 25 年度 第 2 回泉区地域福祉保健推進協議会 会議録

日時 平成 25 年 12 月 11 日(水曜日)14 時～16 時

会場 泉区役所 4 階 4ABC 会議室

出席者 計 33 人

内容

1 開会あいさつ

2 報告・提案事項

(1) 泉区包括支援センターの公正・中立性の確保について

(2) 泉区地域福祉保健推進協議会主催事業 地域福祉保健計画推進イベントについて

・10月1日、11月27日の事前説明会（企画会）の報告

3 意見交換 高齢者に関する地域での取組について～いつまでも元気に暮らせるまち～

(1) 泉区の高齢分野の取組と高齢者を取り巻く状況

(2) 地域でのちょっとした庭の手入れなどのボランティア活動についての活動紹介

・会の立ち上げにあたって、全世帯にアンケートを実施した。その結果、庭の手入れ、病院の送迎、買い物支援の順に要望があることが分かった。昨年度の依頼で多いものは、買い物支援、家の修理関係、庭の手入れであり。

・利用者が喜んでくれると、会を立ち上げてよかったと思う。また、ボランティアをすることで社会参加や地域貢献ができ、やりがいを感じ、生きがいとなっている。

(3) 泉区ボランティアセンターの状況

(4) 意見交換

・区内老人クラブは、現在 93 クラブ 6,500 名の会員がいる。居場所づくりや友愛活動推進員の見守り活動、社会貢献活動（小学校で子どもと一緒に昔遊びを教える など）を行っている。老人クラブは自分にとって社会に貢献していく大事な活動の一つである。

・歌、フラダンス、麻雀、グランドゴルフなど楽しく取り組める 13 の趣味の会を立ち上げ、それらをまとめた老人クラブとした。その結果、多くの人がこれらの活動のどこかに参加するようになり、サロンの役割も担っている。

・ボランティアとして食育に携わっている。食を通して健康を維持しようと取り組んでおり、15 分程度で健康のための食生活の話や試食提供等を地域で行っている。

・活動を続けていく中で、自分にもこんなことができるのだということにも気づくことができた。また、ボランティア活動を通して、地域の自治会活動へも参加するようになった。

・すでにこの中で頼み頼まれる関係ができている。相手のことを知らないと頼んでいくことができない。その関係を作っていくには、まずは自分たちの活動を知ってもらうために自ら発信していくことが大切。